



報告

令和元年台風19号 村内被害速報

「令和元年台風第19号」は、10月12日に静岡県伊豆半島から本州に上陸し、勢力を保ったまま、13日にかけて、東海地方、関東甲信越地方、東北地方を北上。各地で、観測史上最大の降水量を記録し、甚大な被害をもたらしました。村内では、12日午後から風雨が強まり、河川や農地、道路、家屋等に多数の被害が発生。さらには、冠水した道路を通行していたとみられる川俣町の男性1人が亡くなり、大倉地区では長期にわたり断水が続きました。村内の被害状況等について、10月23日現在の集計をもとに報告します。

経過

村は、10月12日の午後1時に、飯舘村災害対策本部を設置。同時に、避難所（村役場及びビレッジハウス）を開設しました。大倉集会所に自主避難した人を合わせて18人が、避難所で一夜を過ごしました。また、12日の夜には、大倉地区で断水が発生。村は、明けて13日から、給水を開始しました。給水には、災害派遣の自衛隊も協力しました。

13日は、深谷地区で行方不明者の捜索も行われました。警察の要請を受けて、同日午後から、役場職員も捜索に協力。しかし発見には至らず、翌14日は、村の消防団員39人も加わって捜索が行われ、村の消防団員が排水路で行方不明者のご遺体を発見しました。

また発災時から、職員が村内のパトロールを行い、被害状況の確認を行っています。災害対策本部は23日の会議をもって解散しましたが、復旧に向けた取り組みは長期化する見通しです。村は、いち早く専決処分約2億7千万円の補正予算を組み、災害対応にあたっています。



飯舘きっての老舗「ゑびす庵」。「気楽に集まって話せる場所にしたい」と一昨年から村内で営業しています。自慢の手打ちうどんの各種メニューの他、カツ丼や焼き魚定食などの丼・定食類もあります。予約があれば夜の宴会もOKです。



ゑびす庵うどん(1,100円)

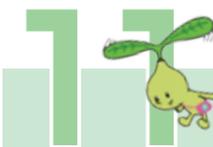
食べごたえのあるエビ天(しかも中のエビはプリプリ!)とふわふわ卵、さらにはキノコや野菜も乗った豪華版。手打ちのうどんとやさしいつゆを、それぞれの具材が引き立てる味わい深い一品です。他のメニューのごひいきさんも、ぜひ一度お試しを!

手打ちうどんの店 ゑびす庵

飯舘字町374-1
☎0244-43-2018

営業時間: 午前11時～午後3時
定休日: 毎週火曜日

野菜たっぷりの「五目うどん」「肉うどん」「鍋焼きうどん」など、これからの季節にますますおいしいあったかメニューがたくさんあります。



CONTENTS 目次

- 3 報告のページ 台風19号村内被害速報
- 6 お知らせのページ この秋の農業トピックス
- 8 教育委員会NEWS! 説明会Q&A
- 10 報告のページ 飯舘村表彰式
- 11 特集 いいたてマップ2019 ※取り外して使えます
- 15 教育のページ 小学校の特別授業
- 16 いいたて便り
- 18 話題のパレット
- 19 そのころはっ ほか
- 20 おしらせのページ 10月のできごと ほか
- 21 入札結果
- 22 きてみて /ラオス通信。
- 23 こころのぼけっと / ひとのうごき
- 24 ホープス / 編集後記

昨年福島市から村に嫁いだ長正景子さん(大久保・外内)と長男の桜空くん(5か月)です。近くに住む方から「お散歩している2人の姿がほほえましくて元気をもらっているんですよ」と聞き、近所の畑で、撮影モデルをお願いしました。



●表紙のおはなし●

※台風19号被災の影響でレギュラーコーナーの一部をお休みします。